

R5舟着 地域意見交換会

10月23日塩沢構造改善センター

地域	番号	月日	場所	テーマ	参加者からの意見、提言内容	回答等	回答後の対応又は現時点の進捗状況等(12月末現在)
舟着	1	10月23日	塩沢構造改善センター	台風2号被害後の復旧について	6月2日の台風の接近で吉川区では、床下や床上浸水、土砂災害、河川氾濫といった被害が多発し市に要望をいくつか出しました。復旧について3点教えてください。 ①土木要望について いつ頃工事が始まるのか。工事工程を教えてください。 ②農業関係の要望について 農地復旧と個人負担金の軽減はできないか。獣柵の復旧は、どのようになるのか。 ③治山要望について 林道と作業道路の復旧工事はいつ始まるのか。工事工程を教えてください。	①道路、河川の被害につきましては、作業班で対応できるものは、順次対応させていただいております。また、国の財政支援を受けて復旧工事を行う被害につきましては、10月16日から19日にかけて、国の災害査定が完了しましたので、今後工事発注を進めていきます。吉川地区につきましても、大峯川を始め多くの被害が発生しています。順次復旧工事を実施していくこととなりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、災害や地区要望に対する回答につきましては、10月に区長さんへ文書で回答させていただいています。 ②農地・農業用施設の被害状況につきましては、市内全域で122件の被害報告がありました。被害の内訳は、農地が77件でその内水田が45件、畑が32件、用排水路が40件、頭首工が1件、農業用道路が4件です。吉川地区につきましては、報告が重複したものを除き農地、農業用施設については10件の報告をいただいています。現時点における復旧の見通しにつきましては、市単独農地・農業用施設災害復旧事業による復旧工事発注に向けての準備を進めています。収穫期が終わりますので、着手可能となったものから発注を行い、年度内完了に努めて参ります。要望いただいた個別の事案についてご不明な点は、お手数をおかけしますが農業課整備係にお尋ねくださるようお願いいたします。 ③山林の崩落等につきましては、必要に応じて愛知県が治山事業を実施するため、市では各行政区から提出のあった治山事業要望書を取りまとめ愛知県へ提出しています。愛知県では現地査定を実施し、現在採択基準に基づき民家、公共施設、道路などの保全対象や緊急性、危険度、地目から、採択の可否を検討しているところです。林道の災害復旧につきましては、緊急性、必要性等を勘案したうえで、早期復旧に努めてまいりたいと考えています。なお、個別案件の詳細確認につきましては、お手数ですが森林課までお問い合わせください。(市長)	①災害査定後の公共土木施設災害復旧工事につきましては、12月末時点までに、31件の工事を発注しました。今後も引き続き早期復旧に向けて努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。(建設部長) ②については、左の回答等のとおりです。(産業振興部長) ③治山要望につきましては、愛知県から回答がありましたので、回答の内容を11月上旬に市から各行政区長へ送付させていただきました。林道、作業道の災害復旧工事につきましては、市が管理する路線を優先して予算の範囲内で今年度中に着手したいと考え調整しています。なお、ご不明な点や個別案件の詳細確認につきましては、お手数ですが森林課(電話22-9935)までお問い合わせいただければと思います。(産業振興部長)
舟着	2	10月23日	塩沢構造改善センター	公共交通について	舟着地域は、区長会が中心となり公共交通の地域検討組織として検討を進めていますが、他の地域の検討状況も参考に教えていただきたいと思ひます。	・新城地区は、公共交通による中心部での移動ニーズを把握するために、タクシークーポン付きSバス1日乗車券を利用させていただきたく、民生委員さんなどへの説明等を行っています。 ・千郷地区は、この4月から新しい運行方法による西部線が始まりました。 ・東郷地区は、今年度中に北部線の運行ルートについての地域提案をまとめる予定です。 ・八名地区は、小型車両による区域運行の方向性について地域全体の合意形成が図られ、来年度からの運行に向けて検討を進めています。 ・鳳来南部地区は、直接市内中心部に向かうバス運行の実現に向け、課題を整理し、調査・検討を進めています。 ・鳳来東部地区は、舟着地区と同様に秋葉七滝線沿線の区長を中心とした検討組織と見直しに向けた意見交換及び課題の共有を進めています。 ・鳳来北西部地区は、田口新城線の維持確保のために休止した四谷千枚田新城線の代替路線としてこの10月からデマンド運行の実証実験を開始しました。 ・作手地区は、作手線、守義線の運行ダイヤに課題があると認識しており、地域の各団体と意見交換を行っています。(市長)	左の回答等のとおりです。(市民協働部長)
舟着	3	10月23日	塩沢構造改善センター	公共施設について	公共施設は舟着地域に老人福祉センターと鳥原児童館の2箇所があるが、老人福祉センターは、舟着地区コミュニティ・センターとして舟着地区コミュニティ運営委員会の事務所としている施設で市からは公共施設の計画として老朽化しており、耐震性がなく、市の財政上改修による維持が困難なため、令和6年度末に廃止する施設として区長会で説明を受けています。鳥原児童館は、鳥原公民館活動や舟着地域の生涯学習活動を目的に使用できるようになっているが、今後、施設として鳥原児童館の維持管理を継続していくかどうか市の方針を教えてください。	鳥原児童館は、児童の遊び場・居場所として、また、日曜日でも雨の日でも集える場所として地域の拠点施設であるため、今後も維持管理に努めてまいります。(市長)	左の回答等のとおりです。(健康福祉部長)
舟着	4	10月23日	塩沢構造改善センター	森林環境税について	令和6年度からの森林環境税が徴収され、その後森林環境譲与税ということで、県市町村それぞれに交付されると思ひます。この地域では、年2回、大体12名から17名で、防災林道の側溝の堆積した土砂、排水溝、堆積してる枯れ葉の除去作業を行っています。その森林環境譲与税の使い道として、機械の貸与や作業料金的なものに使用してもらうことはできますか。	防災林道をはじめとする林道の整備を地域で行っていただいているということで本当に感謝します。森林環境税についてですが、これ用途が限られてるというものでありますので、どの部分にこの税が充てることが可能なのかは一度調べさせていただきたいと思ひます。今は間伐材をチップにして利用する湯谷温泉のバイオマスボイラーの取り組みにも使わせていただいで、あとは木製品木工品を加工して作ったり、また森林資源を活用するという視点での利用が多いのかと思ひますが、活用の範囲はできれば広い方がいいと思ひますので、一度確認させていただきます。(市長) 作業時の機械の貸し出しについては、今現在も取り組んでおりますので、細かい内容等はまた区長の方に説明に伺います。防災林道の作業についても若い方達にも取り組みやすいように、機械の貸し出し等、森林環境税を活用していけるように確認しまして説明に伺いたいと思ひます。(産業振興部長)	森林課では、これまで地域等で行っていただいている林道や作業道の維持修繕活動の支援といたしまして、砕石、コンクリート、燃料などの原材料支給やバックホウの貸出しを予算の範囲内で行っています。また、森林環境税開始後も現在と同じ内容での支援を予定しています。支援の詳細につきましては、お手数ですが森林課(電話22-9935)までお問い合わせいただければと思ひます。(産業振興部長)
舟着	5	10月23日	塩沢構造改善センター	地域猫活動の助成金について	猫が増えていかなないように野良猫を捕獲機で捕まえて、動物病院に連れていき、避妊去勢手術をして元の場所に返したり、けがしてる子を保護したり個人的に猫のボランティアをしています。豊川市や豊橋市の方は助成金があると聞いてますが、新城市でも、鳳来の方で今年予算がついた話を聞きました。新城市も他の近隣の地域と同様に、少し助成金とかを出していただけないかなと思ひます。何年も前からずっと他の団体さんからもご要望を聞かれてると思ひますが、最近の状況を教えてくださいと思ひます。	鳳来東部地区で今年、飼い主のいない猫の避妊というのは地域課題であるから、地域として去勢させて猫を増やさないようにしていこうという話が地域協議会で出ました。そういうことから議論が始まっていますので、地域協議会でその活動が地域課題として認められるのであれば、それぞれの地域で、地域自治区予算をつけていただくことは可能だと思ひます。(市民協働部長)	令和5年10月27日(金)にご意見いただいた方が来庁され、地域自治区制度の説明をさせていただきました。また、地域自治区予算は、地域協議会で取り上げられた地域課題が協議されて事業化されるものであり、必ずしも全ての意見が地域課題として認められ、取り上げられるわけではないため、まずは地域活動交付金事業として申請し、審査会(地域協議会)で事業説明を行い、採択を受けて活動していき、地域の理解を得ていくのが良いのではないかとご案内しました。(市民協働部長)
舟着	6	10月23日	塩沢構造改善センター	公民館について	公民館についてですが、何らかの設備整備をしたいというときに、お金がどこから出るのかということ、長期的に建物の建て替えをしなくてはいけないときに、全て地域で建て替えなくていけないのでしょうか。吉川公民館は、避難所にもなっており、2階にも冷房がほしいのですが、エアコンを入れるのに何らかの手当てをしていただけないでしょうか。	公民館、集会所等への助成金があるんですが、ビルトイン式の冷房に対してのみこちらの助成金が使えます。また、宝くじの助成金ですと壁掛け式のエアコンが対象になり利用していただけます。宝くじの助成の方が一段落してる段階ですので、利用して設置してもらえば100万円以上250万円まではその助成が使えますので、一度市民自治推進課まで相談していただければと思ひます。(市民協働部長)	令和5年11月7日(火)に吉川区長、副区長が来庁され、エアコン設置にかかる助成と手続きについてご案内しました。(市民協働部長)
舟着	7	10月23日	塩沢構造改善センター	カモシカについて	カモシカは天然記念物ということで駆除はできないとはわかっていますが、増えないように市で捕らえて避妊していただくようなシステムはありますか。	むやみに殺処分はなかなかできません。事故で死んだりした場合は家畜保健所に持ち込んで状況を確認して適切に処分することはできますが、事前に殺処分するのは文化財保護の観点から難しいので理解いただきたいと思ひます。避妊手術についても制度として何もないので、現状をそのまま生息させておくというような方法しかないと思ひます。(教育部長)	「種の保存」を目的として国が指定した文化財(天然記念物)であることから、現時点では生殖行動における個体調整対策への制度は確立されておられません。そのため、本市の意見として愛知県の文化財担当課へカモシカの個体数調整を希望していることを国に伝えてもらうよう相談を行いました。(教育部長)

R5舟着 地域意見交換会

10月23日塩沢構造改善センター

地域	番号	月日	場所	テーマ	参加者からの意見、提言内容	回答等	回答後の対応又は現時点の進捗状況等(12月末現在)
舟着	8	10月23日	塩沢構造改善センター	豊橋乗本線(有海バイパス)について	舟着地区の要望書の中で、豊川にかかる橋の要望が出ています。県道69号線の豊橋乗本線の有海バイパスの現在の状況と市の取り組みを教えてください。	県道豊橋乗本線の豊川に架かる橋ということで県の事業になりますので、毎年、地域と一緒に市も県の方に要望活動を行っており、状況についても把握しております。具体的なところでは、今現在、市川の付近から一旦有海側へ渡って、それから乗本へ抜ける通称有海バイパスということで県の方に事業を進めていただいております。今は用地買取の方を進めている状況です。豊川を渡る橋ですので、事業規模も大きくまだ用地交渉の段階ですので、この先いつ完成といったところまでは言えない状況ですが、事業は着々と進んでいる状況です。(建設部長)	左の回答等のとおりです。(建設部長)
舟着	9	10月23日	塩沢構造改善センター	オーガニック給食について	有機農業を夫婦でやっております、その仲間たちと小さな直売所を千郷小学校の前でやっています。市の方にも何回か有機食材を給食で使ってもらえないか、全国的に言われているオーガニック給食を考えていただけないかという要望も出しています。最近、議会から市長への要望書というのを拝見しまして、厚生文教委員会の項目で、子供の安全安心を守ります政策目標ということで、1.子供の給食の安全確保、ウ.無農薬無化学肥料の地場野菜の給食の導入を進めるとともに、有機自然農法の導入を図りたいという要望が出たようなんですけど、その話はどこまで進んでいるのか進捗状況をお聞きしたいのと、そういうお考えがあるのかをお聞きしたいです。	市議会からの要望として、今月の初めに要望書として提出していただきまして、もちろん内容につきましては、把握しています。オーガニックの食材ということで、大変重要なことであると受けとめていまして、ある程度給食は量が必要になりますので、今やれることは、まず小規模のこども園の長篠こども園で試験的にまずは有機農業有機食材を導入しようということで、すでに取り組み始めています。ただ、どうしても安定的に一定量の食材が学校給食は必要になりますので、スポット的に使うってということも、なかなか難しい部分もあります。ある程度野菜の種類と量を安定的に、価格の面も含めて導入可能になりましたら、ぜひやっていく必要があるという考えは持っています。(市長) 昨年、長篠こども園で少人数の園児を対象にということで実施をして、今年度は大規模な園ということで千郷東こども園で実施させてもらいました。料金や使用する量のこと等、いろいろ課題とかもありますのでまた整理をしていきたいと思います。(健康福祉部長)	試験的に有機農産物を使った給食の実施状況 ・令和5年3月2日 長篠こども園 ・令和5年7月27日 千郷東こども園 ・令和5年12月18日 東郷西こども園で予定 今後も試験と検証を行い、有機農産物の導入可能性を検討していきます。(健康福祉部長)
舟着	10	10月23日	塩沢構造改善センター	ごみの有料化について	新城市のクリーンセンターの施設の現状やあと何年もつのか、また新城市のごみの有料化、ごみ袋の有料化の話について知りたいと思っています。	ごみの有料化の検討は引き続きやっていますが、まずはごみの減量化を引き続きしていきます。ごみを減量する一つの方策として、ある程度金額を払ってごみ袋を買っていただくことにより、ごみの減量を進めていく取り組みを検討しているところであります。施設については、今、北設地域と一緒にごみの焼却施設を作るという計画で進んでいます。計画では令和14年を目標に、新規の施設稼働を目指しているところです。(市民協働部長)	左の回答等のとおりです。(市民協働部長)
舟着	11	10月23日	塩沢構造改善センター	クリーンセンターについて	何年か前から東三河広域連合でごみの焼却問題について検討され、豊川で一括処理すると聞いてきたのですが、今の状況ですと、新城と北設地区でクリーンセンターの設備を作るとかいう話が出るんでしょうか。報告が全くないので、この先どうなるのかお聞きしたいです。塩沢クリーンセンターは耐用年数がきて、延命対策しているというところですが、こちらについても今後の方針を聞きたいです。	愛知県の東三河広域ごみ処理計画の今の状況が変わってきています。新城市につきましては、北設楽郡の設楽町、東栄町、豊根村3町村と、それと南信州の根羽村を一つのブロックとして広域処理をするという計画で今進めていこうという準備をしております。豊川と蒲郡の二つの市で広域処理をします。豊橋市は田原市と、というブロック分けになりました。そして、令和14年度から新しい施設が稼働できるような準備をしていかなければならないと考えていまして、新たに移転して施設を作るとすれば、令和6年度までにその候補地をある程度選定しなければならないということでもあります。その後には、基本設計や周辺環境調査、もちろん地元のご理解も必要ですので、大変タイトな状況の中でやっていかなければいけない事業だと思っています。エリアとしては新城、北設、根羽村で一つのごみの焼却処理施設を作るという計画で進めていく準備をしています。地域の皆さんに報告してなかったことについて申し訳ありませんでした。対策委員会の方にもこれまでの経緯も含めて、現在の状況を今一度説明する機会を作らせていただきたいと思っています。(市長)	ごみ処理広域化に関する経緯を時系列に整理し、現在の状況も含めて令和5年12月3日に開催されたクリーンセンター対策委員会で報告させていただきました。今後も年2回開催されるクリーンセンター対策委員会において、現在のクリーンセンターの稼働状況の報告とともに、ごみ処理広域化に関する進捗状況を報告させていただきます。(市民協働部長)